

<p>技術・家庭科の目標</p>	<p>評価の観点等</p>
<p>生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。</p>	<p>評価の観点</p> <p>①知識・技能</p> <p>②思考・判断・表現</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度</p>
<p>学習の特色</p>	<p>①知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○住居の基本的な機能について理解する。 ○衣服の計画的な活用の必要性について理解する。 ○製作する物に適した縫い方について理解する。 ○購入方法や支払方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理について理解する。 ○物資・サービスの選択について理解する。 <p>☆定期テスト、実技、課題、プリント</p> <p>②思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家族の安全を考えた住空間の課題解決に向けて、家庭で実践した結果を評価したり、改善したりしている。 ○状態に応じた衣服の手入れの仕方について工夫している。 ○布を用いた物の製作について考え工夫している。 ○物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。 ○消費者としての消費行動に係る課題解決に向けた活動について表現している。 <p>☆定期テスト、課題、発表、プリント</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家族との関りや安全な住まい方、布を用いた製作、よりよい消費生活について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 <p>☆自己評価カード、課題、発表、プリント</p> <p style="text-align: center;">評価規準：○ 評価方法：☆</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・家族の住空間の関わりや安全を考えた空間の整え方について理解することができる。 ・衣服の計画的な活用の必要性を考える。 ・製作する物に適した材料や縫い方について理解し、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 ・生活を豊かにするために布を用いた物の製作を工夫することができる。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解することができる。 ・物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・身近な消費生活について、自立した消費者として責任ある消費行動を考え、工夫することができる。 	